



- 1.患者さんの権利と意思を尊重します。
- 2.地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
- 3.教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

群馬県立がんセンターだより

第57号

発行：令和7年3月

発行元：群馬県立がんセンター

GUNMA PREFECTURAL CANCER CENTER NEWS



医療局長
堀越 浩幸

最新のがん画像診断を目指して

令和5年4月に、医療局長兼放射線診断部長を拝命しました。私は隣の足利市の出身で、平成2年に群馬大学医学部を卒業後、群馬大学附属病院、中央放射線部に入局、平成6年に大学院を卒業、静岡の蒲原総合病院を経て群馬県立がんセンターに赴任しました。群馬県立がんセンターとは縁が深く、最初は小児ぜんそくで通院していました。中央放射線部に入局した経緯も、当時の副部長であった松本満臣先生が、当院で放射線科医をしており、学生時代から画像診断の勉強会に参加していたことが入局のきっかけになりました。静岡で放射線診断医を楽しんでいたのですが、当院に放射線診断医がいなかったから、松本先生から戻ってこいと言われて、平成13年に当院に赴任、平成16年に初代放射線科診断部部長を就任し、現在に至っています。入局から最新の画像診断に興味があり、当院でも最新の画像診断機器を導入してもらい臨床に活用しています。

皆様もご存じの通り、当院は常に最新の画像診断機器を導入しています。平成15年に全国に先駆けて一回の息止めで全身CT撮影が可能な16列多列CTを導入しました。その後、高精細の全身撮影が可能な1.5T-MRI、3T-MRI（磁気共鳴画像）、最新のPET（Positron Emission Tomography、陽電子放出断層撮影）-CT、大画面モニターを装備したIVR-CT、2種類のエネルギー画像を同時に撮影できるDual energy CTを導入しました。直近では、令和元年にデジタルPET-CTを全国に先駆けて導入しています。これらの画像診断機器から発生する画像は大容量のサーバーに保存され、平成15年からの画像を常時参照可能です。がんが見つかったときには画像検査によって病気の広がり、性質を調べる必要があります。画像診断は、治療前、治療中、治療後にさまざまな目的で行います。当院で施行している画像検査の中で、造影剤の造影効果を上昇させるDual energy CTから得られる仮想X線画像、拡散強調画像と高精細画像との融合MRI画像、息止め下の高精細PET-CT画像はオリジナリティーの高い画像で、県内の病院では施行されていない検査です。当院では、これらの最新画像を用いて精度の高いがん診断に努めています。がん診断では主にCT検査が行われていますが、CT検査ですべて診断可能な状態ではありません。PET-CT検査や全身MRI検査を行うことで、正確ながん局所診断と転移診断が可能になるだけでなく、治療効果判定や再発診断が可能になります。がん診断に様々な画像診断法が存在しますので、当院の最新画像を利用してがん患者さんにとって最良の画像を取得していただければと思います。

これからも最新のがん画像診断を提供すべくスタッフ一同努力していきますのでよろしくお願いします。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024ぐんま に参加しました

リレー・フォー・ライフは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指すチャリティー活動です。「がん患者は24時間、がんに向き合っている」という想いを共有し、ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいという趣旨で現在世界約34か国、約2460か所で開催され、年間寄付は137億円にのぼります。日本では、47か所の会場で開催されています。



今回、10月12日(土)～13日(日)にALSOKぐんま総合スポーツセンターふれあいグラウンドで開催されました。12年目となった今年は、がんを正しく学び、また、医師とサバイバーの交流の機会として、ドクター講座をサバイバーズテントにおいて開催するなど、イベントの内容がより充実されていました。参加者は、73チーム、2084人で、がんセンターも初回から参加しており、85名の職員や家族が参加しました。



夜を越えて歩き続ける「命のリレー」は、夜になると患者さんやご家族、職員が描いたルミナリエが点灯され、幻想的な雰囲気の中行われました。



感謝状も
いただきました！



第5回がん診療連携大会を開催しました

令和6年11月29日、太田市内の会場にて「群馬県立がんセンター 第5回がん診療連携大会」を開催しました。連携医・当センターの医師ら115名が参加し、前半は『患者支援』をテーマとした特別講演、後半は診療科・部紹介と交流会が行われました。当センターの取り組みを知っていただくとともに、日頃お世話になっている先生方との積極的な意見交換を行うことができました。

今後も多くの医療機関との連携を深め、患者さんとそのご家族が必要とする医療サービスの提供に努めて参ります。



群馬県立がんセンター

関連動画紹介

当センターHPの広報のページでは、当センターで作成された動画、当センター医師が関わった関連動画等を紹介しております。

現在、以下の動画を紹介しています。ぜひご覧ください！

- ▶ 遺伝診療科からの情報発信
- ▶ 県立病院 看護部のご案内
- ▶ 病院薬剤師のオシゴト【群馬県立病院】
- ▶ ロボット支援 ダビンチ Xi 2台目導入
- ▶ 「知っておきたい大腸がんのコト」（群馬県デジタル市民公開講座）



URL <https://www.gunma-cc.jp/pages/4/138/156/>



QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です

外来診療のご案内(外来担当医一覧表)

令和7年3月1日現在

区		分	月	火	水	木	金
第一外来	内 科	消 化 器			保 坂 尚 志	保 坂 尚 志	木 村 浩一郎 保 坂 尚 志 (午後／新患)
		血 液	村 山 佳予子 血液内科医師 (午後／新患)	入 沢 寛 之哉 村 田 直 哉 齋 藤	村 山 佳予子 血液内科医師 (午後／新患)	村 山 佳予子 村 田 直 哉	入 沢 寛 之 血液内科医師 (午前／新患)
		呼 吸 器	遠 藤 哲 史 呼吸器内科医師 (午後／新患)	増 渕 雄		増 渕 健 雄 (第1・3午後)	
		内分泌・糖尿病		高 橋 健太郎 (午前のみ)			
	外 科	消 化 器			尾 嶋 仁 (新患) 宗 田 真 明 榎 田 泰 亮 渡 辺 考 亮 高 田 大 貴 鈴 木 雅 貴	尾 嶋 仁 (新患) 宗 田 真 明 榎 田 泰 亮 渡 辺 考 亮 高 田 大 貴 鈴 木 雅 貴	尾 嶋 仁 宗 田 真 明 榎 田 泰 亮 高 田 考 大 鈴 木 雅 貴 渡 辺 亮 (午後)
		乳 腺	柳 田 康 弘 藤 澤 知 巳 宮 本 健 志 徳 田 尚 子	柳 田 康 弘 藤 澤 知 巳 宮 本 健 志 徳 田 尚 子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)	宮 本 健 志 (遺伝)
		呼 吸 器			田 嶋 公 平 尾 林 村 海 (午後／新患)		田 嶋 公 平 尾 林 村 海 (午後／新患)
		形 成	廣 瀬 太 郎				廣 瀬 太 郎
		骨軟部腫瘍			柳 川 天 志 (午前のみ)	柳 川 天 志	
		(リンパ浮腫)	リンパ治療・指導	リンパ治療・指導	リンパ診断		
		(ストーマ外来)			午前／ストーマ外来	午前／ストーマ外来	午前／ストーマ外来
第二外来	婦 人 科	中 村 和 人 山 下 宗 一 西 村 俊 夫 渡 邊 修 平	中 村 和 人 山 下 宗 一 西 村 俊 夫 渡 邊 修 平		中 村 和 人	中 村 和 人 山 下 宗 一 西 村 俊 夫 渡 邊 修 平	
	歯科口腔外科	名 生 邦 彦	名 生 邦 彦	名 生 邦 彦		名 生 邦 彦	
	頭 頸 科	清 水 祐 理 (午前／新患)			清 水 祐 理	清 水 祐 理	
	麻 酔 科	麻 酔 科 医 師				麻 酔 科 医 師 (午前／術前診察)	
	泌 尿 器 科	蓮 見 勝 翼 根 井 道 道 泌尿器科医師 (午後／新患)	蓮 見 勝 翼 村 松 和 道 泌尿器科医師 (午後／新患)		蓮 見 勝 翼 根 井 道 道 泌尿器科医師 (午後／新患)	蓮 見 勝 翼 村 松 和 道	
	呼吸器内科・総合 (新患)			湊 浩 一 (午前のみ)			
	精神腫瘍科						
放 射 線 科	放 射 線	北 本 佳 住(新患) 村 田 真 澄 岡 崎 祥 平	北 本 佳 住 村 田 真 澄 岡 崎 祥 平 (新患)	北 本 佳 住 村 田 真 澄 岡 崎 祥 平	北 本 佳 住 村 田 真 澄 岡 崎 祥 平	北 本 佳 住 村 田 真 澄 (新患) 岡 崎 祥 平	
腫瘍内科	腫瘍内科		荒 木 和 浩		荒 木 和 浩		

※緩和ケア外来の受診を希望される方は「がん相談支援センター」へお問い合わせください。直通電話:0276-60-0679

診療予約

*初診、再診ともに予約制です。

●初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状(診療情報提供書)をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

●がん検診について

当センターでは、がんの検診(一次検診)は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行っております。

予約専用電話 **0276-38-0762**

連携室 FAX **0276-60-0615**

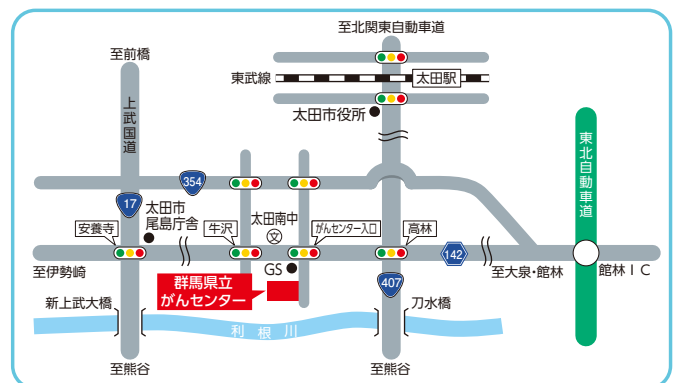
電話受付時間/平 日:午前9時~午後5時

土曜日:午前9時~午後1時

※ただし、診療を希望される前日の午後1時までにご連絡してください。

また、土曜日は初診予約のみの方になります。

休診日/土・日曜日、祝日、年末年始



群馬県立がんセンター

〒373-8550 群馬県太田市高林西町617-1

TEL.0276-38-0771(代) FAX.0276-38-0614

URL <https://www.gunma-cc.jp>